

東海道かわさき宿交流館の開館

(平成25年10月)



マスコットキャラクターの
飛脚の六さん

水道局旧川崎営業所分室の跡地利用にあたり、平成8年度の川崎区の区づくり白書に東海道を活かした地域活性化が盛り込まれ、平成16年に東海道川崎宿を活かした地域活性化推進組織として「東海道川崎宿2023」が発足しました。その後、平成21年に約8000人の署名による東海道川崎宿歴史資料館設立陳情書が市長あてに提出されるなど、地域からの提案、要望があり、東海道かわさき宿交流館設立へ向けて動き出しました。

<議会での審議経過と市の取り組み>

【平成21年 予算特別委員会（3月）】

質問

市民から水道局旧川崎営業所分室跡地を東海道歴史資料館として4階建ての建物を旧東海道沿いに建て、その後ろに駐輪場を整備するといった具体的な提案がされているようですが、どのようなものですか。

答弁

水道局旧川崎営業所分室跡地については、市役所通りにある歩道上の駐輪場の代替施設の候補地の一つとして考えておりますが、平成21年度予算に複合施設を視野に入れた検討調査費を計上しました。今後、関係部局や関係機関と連携して検討を進めていきます。

取り組みとしては・・・

- 駐輪場だけでなく、市民の意向を反映させた施設を建設することになりました。



北側（東海道かわさき宿交流館正面側）

南側（川崎市役所第4庁舎側）



【平成24年 総務委員会（8月）】

質問

川崎市外からの来館者に、川崎について知ってもらい、川崎市の経済に貢献する目的で川崎の名産品を販売してはどうですか。

答弁

東海道かわさき宿交流館1階の多目的棚で物販が可能と考えていますが、基本的には、指定管理の応募者からの提案の中でそのような提案を頂きたいと考えています。



東海道かわさき宿交流館
物販コーナー

取り組みとしては・・・

- 指定管理者の選定にあたり、物販を提案した団体が民間活用推進委員会で評価され、川崎にちなんだ商品を販売することになりました。

写真の他にも…

くずもち・禅寺丸ワイン・奈良茶飯・
雪の華・多摩の松風・だるまおこし等々
数多くの名産品を取り揃えています。



質問

駅から近いので大きな駐車場は必要ないと思いますが、駐車場がない中、障害者や観光バスによる来館者にはどのように対応するのですか。

答弁

本交流館の施設規模では、法令上、駐車場の附置義務はありませんが、障害者の方については、近隣駐車場を確保するよう検討を進めています。

また、観光バスの対応については川崎駅周辺の全体的な取り組みの中での連携を検討しています。

取り組みとしては・・・

●駐車場の対応について

- ・一般の利用者には、ホームページで周辺のコインパーキングを紹介しています。
- ・障害者の方には、事前に相談を受け付け、対応する体制を整えました。



【平成24年 第3回定例会（9月）】

質問

入館料、集会室及び談話室の利用料金はどのように設定されましたか。

答弁

入館料は、市民の方に広く知っていただくため、市民ミュージアムや大山街道ふるさと館などの常設展示施設と同じく無料とし、集会室等の利用料金は、多くの方が利用しやすい金額とするため、他の公共施設の会議室や研修室の利用料金と同等水準に上限額を定めました。



川崎宿の茶屋「万年屋」を模して作ったお休み処

取り組みとしては・・・

- 一人でも多くの市民の方に利用して頂けるような環境を整えました。



土日も利用できる集会室



タッチすると川崎の今と昔のうつりかわりが分かるパネル



無料で入館できる展示コーナー

【平成25年 第1回定例会（2月）】

質問

東海道かわさき宿交流館の指定管理者として、川崎市文化財団・川崎市観光協会グループが選ばれましたが、どのような観点で選ばれたのですか。

答弁

このグループは、NPO法人かわさき歴史ガイド協会など地域人材の活用や育成、ミュージアム川崎シンフォニーホールや民間施設の川崎・砂子の里資料館などの文化施設とのネットワーク化、さらに川崎の名産品の販売など、他の応募団体にはない質の高い特色のあるサービスを提案したことが評価されました。

また、展示室について、川崎市の推計を上回る来館者数を見込んだ上で更なる増加を目指したことが評価されました。

取り組みとしては・・・

- 当初年間 2 万人～2万5千人の来館者を見込んでいましたが、開館後3ヶ月で来館者数2万人を超える実績を上げました。
- 毎月変わる独自の展示の他、魅力あふれる公演等イベントも数多く実施されています。

記念講演会「広重と東海道」

熱心に耳を傾ける参加者



東海道かわさき宿交流館

- ◆所在地 川崎市川崎区本町一丁目8番地4
- ◆アクセス 京急川崎駅より徒歩4分
JR川崎駅より徒歩9分
- ◆ホームページ <http://kawasakishuku.jp/index.html>
- ◆電話番号 044-280-7321



	開館時間	休館日	入館料・利用料
1～3階 展示室／休憩・交流スペース	9:00～17:00	原則月曜日 (月曜日が休日の場合は開館し、その直後の平日が休館)	無料 (一部企画展を除く)
4階 集会室・談話室	9:00～21:00	12月29日～1月3日	有料(別表のとおり)

時間 室名	午前	午後	夜間	全日
	9:00～12:00	13:00～17:00	17:30～21:00	9:00～21:00
第1集会室+第2集会室	2,900円	3,900円	5,200円	12,000円
第1集会室	1,200円	1,600円	2,200円	5,000円
第2集会室	1,700円	2,300円	3,000円	7,000円
談話室	300円	500円	700円	1,500円

※土曜日・日曜日・休日は2割増となります。